

第1回

演題: **愉しく欲張って生きる**

講演者: **大宅映子氏(評論家)**

ハワイシニアライフ協会は、地元ハワイでの社会貢献活動の一環として、「いかに楽しく、いきいきと生きるか」をテーマにして内外から講師をまねいて、「いきいきライフ講演会」シリーズとして開催していくこととなりました。

その第1回目として、日本の政府審議会委員としてまたマスメディアなどで幅広く活動されている評論家の大宅映子氏をお招きして下記のとおり開催いたします。

日時: **2013年10月9日(水)**

午後6時開場、午後6時30分開始
(午後8時終了)

場所: **アラモアナホテル2階
ハイビスカスII**

参加費: **\$20** (当日会場にて受付)

参加申込み:

HISLEAインフォメーションセンター

電話:428-5808

申込期限:2013年10月6日(金)午後5時

※ただし、期限日前であっても、定員になり次第締め切らせていただくこと
になりますので、お早めにお申し込みください。



主催: HISLEA (ハワイシニアライフ協会)

後援: 日本クラブ

協力: ハワイ報知、KZOOラジオ、

Lighthouse Hawaii、日刊サン、アロハストリート、Hawaii Web TV、

Mo-Hawaii、KIKU TV



おおやえいこ
大宅映子

〔評論家・公益財団法人大宅社一文庫理事長〕

略歴:

1941年、東京生まれ。1963年、国際基督教大学卒業後、PR会社勤務を経て、69年に(株)日本インフォメーション・システムズ(NIS)を設立。代表取締役社長をつとめる(現在は大宅映子事務所に吸収合併)。NISでの、企業や団体の文化イベントの企画プロデュースのかたわら、1978年から始めたマスコミ活動では、国際問題・国内政治経済から食文化・子育てまで守備範囲広く活躍し、大所高所からの視野と同時に個人の立場で発言する切れ味のよいコメントが好評である。これまで多くの審議会の委員をつとめてきたが、その範囲は、「地球的規模の環境問題に関する懇談会」、「医療保険福祉審議会」、「行政改革委員会」、「警察刷新会議」、「教育改革国民会議」、「税制調査会」、「年金業務・社会保険庁監視等委員会」など広範囲に及び、日本の構造改革に関わってきた。2002年6月からつとめた「道路関係四公団民営化推進委員会」では最後まで監視の役を全う。民間企業では、(株)高島屋、(株)西武ホールディングス社外取締役役をはじめ数社のアドバイザー・ボードメンバーもつとめている。マスコミにおける現在のレギュラーは、TBS系ラジオ「大宅映子の辛口コラム」(土曜日)、TBSTV「サンデーモーニング」。

著書: 「わが娘に 母のこんな心を伝えたい」三笠書房(1988年)

「私の雑草教育」三水社(1990年)

「どう輝いて生きるか」海竜社(1990年)

「だから女は面白い」海竜社(1993年)

「いい親にならなくていい!」海竜社(2000年)

「親の常識」海竜社(2008年)

「女の才覚」ワニブックス(2011年)など

翻訳: 「エイズ-手をつないだ位では感染しない」グラフィック社(1987年)

PRIVATE REMARKS:

夫、娘二人(1967年、71年生まれ)、孫三人あり。故大宅社一三女。
趣味はゴルフ。